

MATRIX

LIFESTYLE CLIMBMILL



重要な注意事項

本説明書は大切に保管してください

ClimbMillを使用する際は、基本的な事前の注意に必ず従い、以下の事項も守ってください：本機器のご使用前にすべての説明をお読みください。本機器を所有している方が責任を持って、ユーザー全員が警告および注意事項をすべて理解するようにしてください。

本機器は軽度な業務用です。ユーザーの安全と機器を保護するため、説明書をすべてよく読んだ上でご使用ください。

警告！

やけど、火事、電気ショック、怪我のリスクを低減するため：

- ・ 14歳未満の児童は装置を使用してはなりません。
- ・ 14歳以上の未成年者、障害者は大人の監督なしに本ユニットを使用しないでください。
- ・ 子供や障害者が本機を使用したり、本機の稼働中に近くにいる場合、厳重な監督が必要です。
- ・ 装置10フィート（3メートル）以内の距離にペットまたは14歳未満の児童を近づけないでください。
- ・ 本製品は取扱説明書に記されている用途に使用してください。
- ・ 不適切な、または過度のエクササイズはけがの原因となる場合があります。胸の痛み、吐き気、めまい、息切れを含みますが、これに限らない一種の痛みを経験した場合、エクササイズを直ちに停止して、続行する前に医師にご相談ください。
- ・ 心拍数監視システムは正確でないこともあります。適度は範囲を超えた運動は、重度の怪我や死亡に至る恐れがあります。めまいを感じた場合、直ちにエクササイズを停止してください。
- ・ 可動部品に手や衣服が触れないようにしてください。
- ・ ユニットのいずれかの部分に引っかかる恐れのある服は着用しないでください。
- ・ 本機器の使用中は常に運動靴を着用してください。
- ・ 装置上で飛び上がらないでください。
- ・ 本機を運転される際の定員は1名です。

注意！

本機のご使用前に医師にご相談ください。ご使用前に取扱説明書をお読みください。

本装置は必ず屋内の空調されている部屋でご使用ください。本機器が低温または高い湿度の気候にさらされた場合は、初めて使用する前に本機器を室温に慣らして暖めることを強くお勧めします。

危険！

感電のリスクを減らすために：

使用直後、清掃やメンテナンスの実行、部品の取り付けや取り外し前には必ず本機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・ 取扱説明書の仕様に指定されている体重以上の方は本ユニットを使用しないでください。これに従わない場合、保証が無効になります。
- ・ 感電防止のために、どの開口部にも絶対に物体を落したり、挿入したりしないでください。
- ・ コードや電源プラグが損傷している場合、本ユニットが正常に作動しない場合、落としてしまったり、損傷を受けていたり、水浸しになった場合には絶対に本ユニットを稼働させないでください。
- ・ 電源コードを加熱した表面から離してください。
- ・ エアゾール（スプレー）製品の使用中、または酸素吸入器が使用中の場所では稼働させないでください。
- ・ 通気口が塞がれている状態では絶対に本機を稼働させないでください。通気口を糸くずや髪の毛等のない清潔な状態に保ってください。
- ・ カスタマー技術サポートから指示されるまではサイドカバーを取り外さないでください。整備は公認の保守技術者のみが行ってください。



読
者
目
録



電源要件

電気系統要件

安全のため、また確実にパフォーマンスを発揮できるよう、本回路の接地は非ループ状（絶縁）になっている必要があります。NEC（米国電気工事基準）の210-21項および210-23項を参照してください。これらの電気系統要件に従わない場合、Matrixの限定保証が無効になるおそれがあります。

接地の指示事項

危険！

本ユニットは接地する必要があります。故障や機能停止が発生した場合、接地により、電流には抵抗が最小となる経路が与えられるので、感電のリスクが減ります。本ユニットには機器接地導線と接地プラグのついたコードが装備されています。プラグは正しく取り付けられた適切なコンセントに差し込み、現地の規定や条例に従って接地する必要があります。本機器の接地導線を適切に接続しない場合、感電のリスクが生じる可能性があります。本製品が適切に接地されているか確信が持てない場合は、資格をもった電気技師または修理技師に点検してもらってください。本製品に付属の電源プラグは改造しないでください。電源プラグがコンセントに合わない場合は、資格をもった電気技師に適切なコンセントを取り付けてもらってください。

110 V製品

110 V製品では、電源には100-125 V、60 Hzを使用し、非ループ状（絶縁）中性点接地を持つ15 A以上の「専用回路」が必要です。本機器は15Aの専用回路で最大4ユニットまでデジイチチェーン可能です。Matrixデジイチチェーンコードアダプターは別売です。

220 Vユニット

220 Vの機器では、電源には216-250 V、50 Hzを使用し、非ループ状（絶縁）中性点接地を持つ15 A以上の回路が必要です。ClimbMillは15Aの回路で最大4ClimbMillsまでデジイチチェーン可能です。Matrixデジイチチェーンコードアダプターは別売です。

デジタルTV

一体型デジタルTVチューナー付のアドオンTVやコンソール類には、追加の電源アダプターは必要ありません。両端が「Fタイプ」のコンプレッション フィッティングであるRG6同軸ケーブルは、ビデオソースと各アドオンのデジタルテレビユニット間で接続する必要があります。

FCC 規則（合衆国のみ適用）

本機は FCC 規則パート 15 に従って試験済みであり、クラス B、デジタルデバイスの制限事項に適合すると判定されています。これら制限事項は住宅地域で設置された場合の有害な電磁波に対する適正な保護を提供するように規定されています。本機は高周波エネルギーを生成、使用し、高周波エネルギーを放射することがあります。指示通りに設置、使用されなかった場合、無線通信に対する有害な電磁障害を起こすことがあります。しかしながら、特定の設置状況において電磁障害が起きないとの保証はありません。本機がラジオまたはテレビの受信に有害な電磁障害を起こした場合、次の措置を取ることで電磁障害を是正することを推奨いたします。電磁障害の有無は本機の電源を切ってから入れることで特定することができます。

- 受信アンテナの向きを変えるまたは場所を変える
- 本機と受信機間の間隔を広くする
- 受信機が接続されているのは別のコンセントに本機を接続する
- 販売店または熟練のラジオ/テレビ技師にサポートを依頼する

FCC RF 放射線照射に関するステートメント：

1. 本送信機は別のアンテナまたは別の送信機と一緒に配置したり、稼働させてはなりません。
2. 本機は制御された環境に対して規定された FCC RF 放射線照射限界に適合します。本機は放射源と人体の間に 20 センチメートル以上の距離を空けて設置および稼働する必要があります。

組立



組立
日本語

開梱

本機の開梱は本機を使用する場所で行ってください。箱を平坦で水平な床面に配置してください。床面上に保護カバーを配置することが推奨されます。箱が横転している状態で開梱しないでください。

重要な注意

- すべてのビデオおよび電源差込口は本製品の納入日/組立日に正常に機能している必要があります。再訪問に関連して行われた追加の設置作業で生じた料金はすべてクライアント持ちとなります。
- 組み立ての各ステップにおいて、ナットとボルトのすべてが所定の位置に配置されており、部分的にねじ込まれていることを確認してください。
- 組立時や使用時の補助として、一部の部品は事前に潤滑剤が塗布されています。潤滑剤を拭き取らないでください。潤滑が不足すると思われる場合、リチウムグリスを軽く塗布することを推奨いたします。

警告！

組み立ての工程にはいくつか特に注意する必要がある箇所があります。組み立ての説明に正確に従って全ての部品がしっかりと締め付けられていることを確認することは、非常に重要です。組み立ての説明に正しく従わない場合、部品の締め付けが不十分であったり緩みが生じたりすることがあり、耳障りなる音が発生する原因となることがあります。本機の損傷を防ぐために、組立の説明をご確認のうえ、必要な修正方法に従っていただく必要があります。

お問い合わせについて

ご質問がある場合、または部品が不足している場合、Customer Tech Support までお問い合わせください。

製品仕様

	LIFESTYLE			
コンソール	TOUCH XL	TOUCH	PREMIUM LED	LED / GROUP TRAINING LED
最大使用者重量	136 kg / 300 lbs			
製品重量	150 kg / 330.7 lbs	147.1 kg / 324.4 lbs	145.3 kg / 320.3 lbs	144.6 kg / 318.8 lbs
梱包重量	168.7 kg / 371.9 lbs	164.1 kg / 361.8 lbs	162.3 kg / 357.8 lbs	161.6 kg / 356.3 lbs
全体寸法 (長さ×幅×高さ)*	163 x 72 x 214.5 cm / 64.2" x 28.3" x 84.4"	160.4 x 71.7 x 207.6 cm / 63.1" x 28.2" x 81.7"	160.4 x 71.7 x 207.6 cm / 63.1" x 28.2" x 81.7"	160.4 x 71.7 x 207.6 cm / 63.1" x 28.2" x 81.7"

* MATRIX マシンにスムーズにアクセスできるようにし、マシンの周囲に少なくとも0.6メートル(24")のスペースを確保してください。
注：0.91 m (36") は車いす使用者のための ADA 推奨間隔幅です。

必要な工具：

- ☐ 6mm Lレンチ
- ☐ 5mm Lレンチ
- ☐ 8mm Lレンチ
- ☐ プラスドライバー

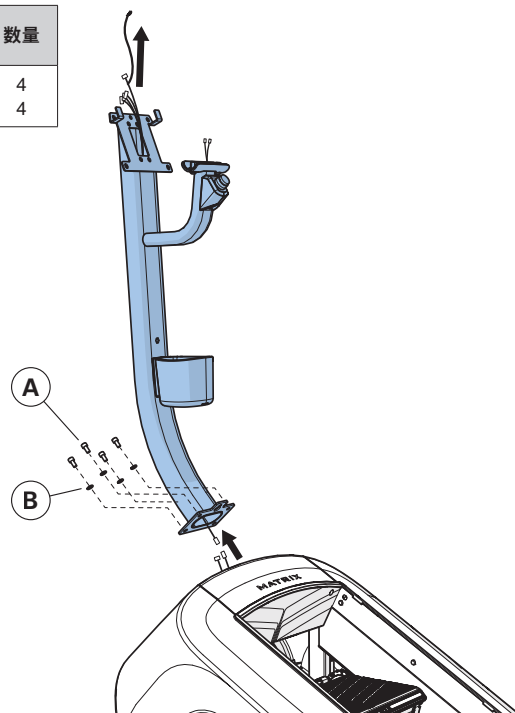
同梱部品：

- ☐ 1 ベースフレーム
 - ☐ コンソールマスト x 1
 - ☐ コンソールマストカバー x 1
 - ☐ ハンドルバー x 1
 - ☐ ハンドルバーマスト x 2
 - ☐ ハンドルバーカバー x 2
 - ☐ ゴム製ガスケット x 1
 - ☐ コントロールゾーン x 1
 - ☐ 電源コード x 1
 - ☐ ハードウェアキット x 1
- コンソールは別売



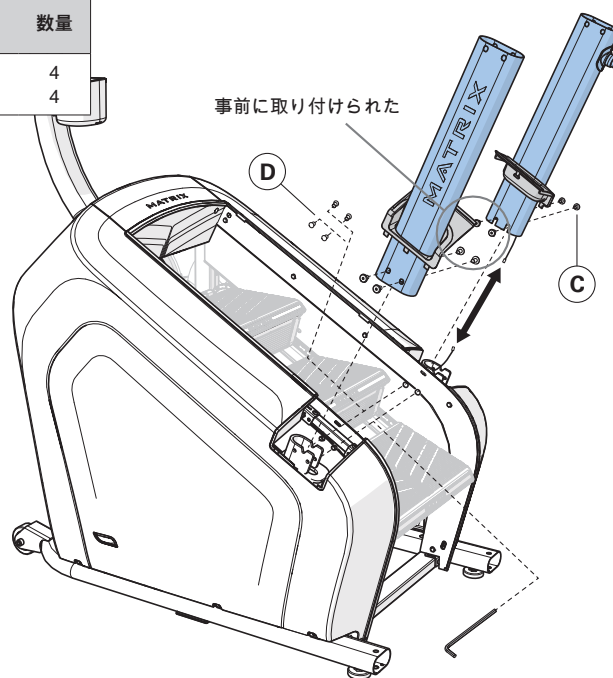
1	ハードウェア	数量
A	ボルト	4
B	平ワッシャー	4

重要：ステップ3
を完了するまで
ボルトを締めな
いください。



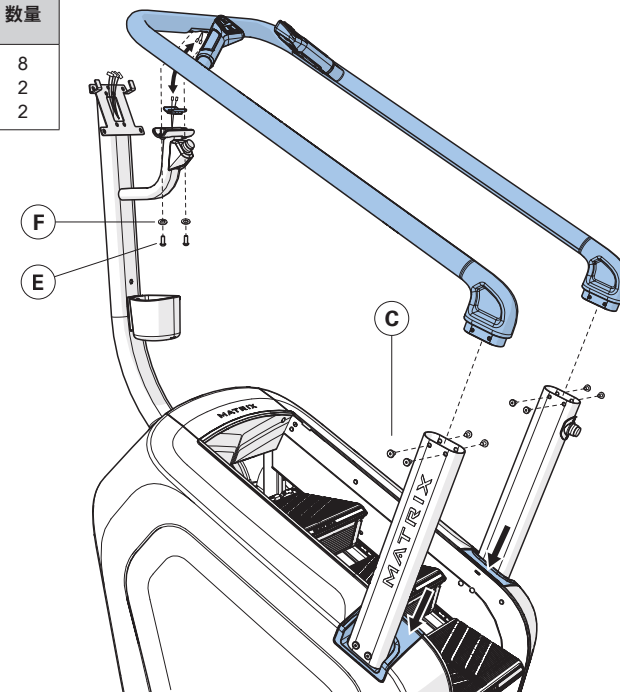
2	ハードウェア	数量
C	皿ボルト	4
D	プラグ	4

重要：ステップ3
を完了するまで
ボルトを締めな
いください。



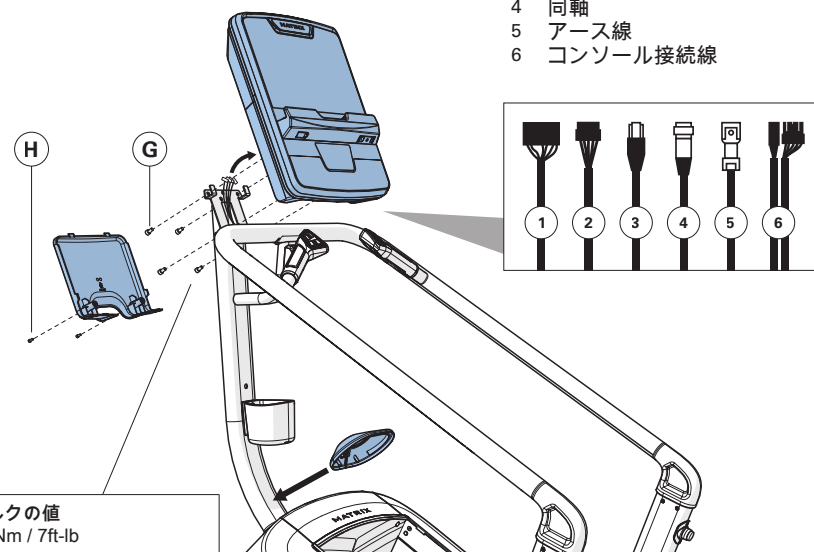
3	ハードウェア	数量
C	皿ボルト	8
E	キャップボルト	2
F	アークワッシャー	2

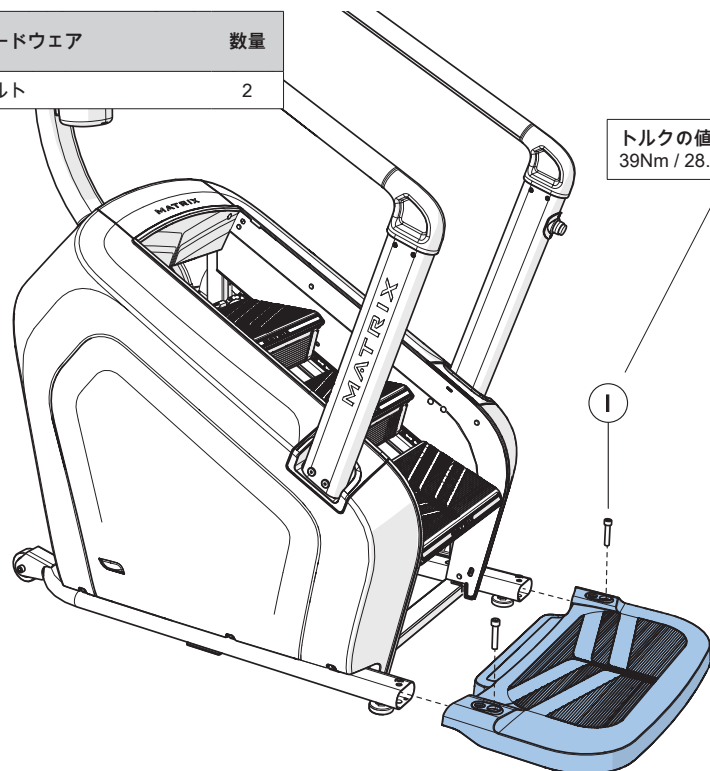
すべてのステップ1-3
のボルトを24Nm /
17.7ft-lbで締めます。



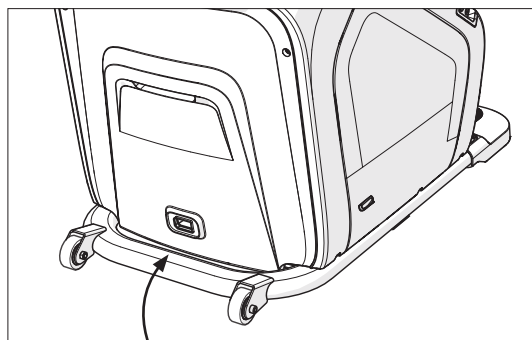
4	ハードウェア	数量
G	ボルト	4
H	ネジ	2

- 1 LCBコミュニケーション
- 2 延長電源線
- 3 イーサネット
- 4 同軸
- 5 アース線
- 6 コンソール接続線



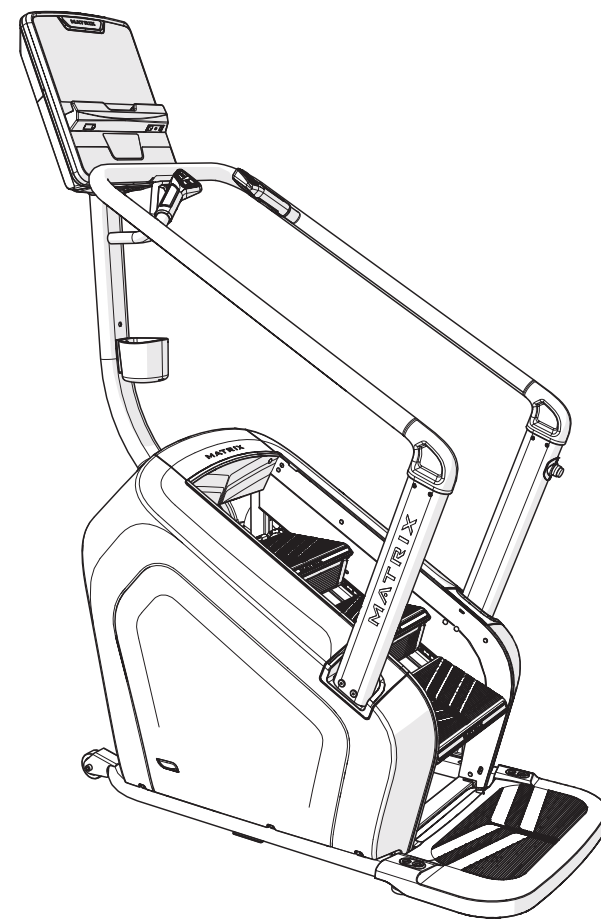


トルクの値
39Nm / 28.8ft-lb



警告ラベルをここに貼付してください

⚠ WARNING	⚠ AVERTISSEMENT	⚠ PRECAUCIÓN
UNPLUG BEFORE CLEANING OR SERVICING TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK OR INJURY FROM MOVING PARTS.	DÉBRANCHEZ L'APPAREIL AVANT NETTOYAGE OU ENTRETIEN AFIN DE RÉDUIRE LE RISQUE D'ÉLECTROCUTION OU DE BLESSURE PAR DES PIÈCES EN MOUVEMENT.	DESENCHUFE LA MÁQUINA ANTES DE LIMPIARLA O DE SOMETERLA A MANTENIMIENTO PARA REDUCIR EL RIESGO DE QUE SE PRODUZCAN DESCARGAS ELÉCTRICAS O LESIONES POR PIEZAS MÓVILES.

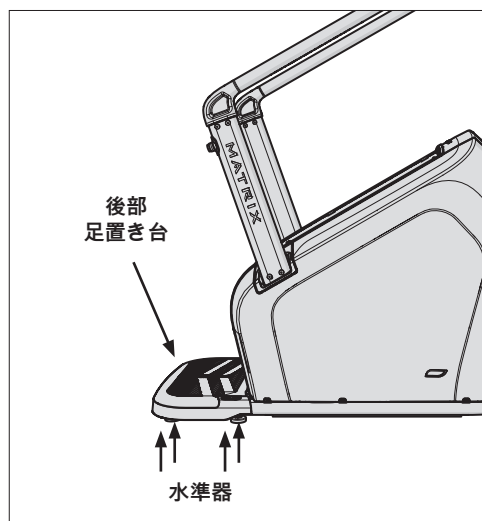
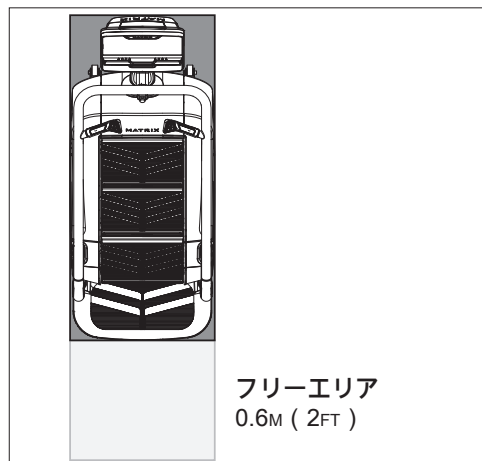


組み立て完了





基本動作



装置の場所

本ユニットは直射日光の当たらない、水平で安定した表面に置いてください。強い紫外線はプラスチック部の退色を招くことがあります。ユニットは涼しく湿度の低い場所に配置してください。ユニットの後ろ側を少なくとも24インチ (610 mm) 空けてください。このゾーンは、障害物を避け、本機からの昇降口を十分に確保してください。通気口や外気の取入口をふさぐような場所には絶対にユニットを置かないでください。ユニットはガレージ、屋根付きの中庭、水の近くや屋外に設置しないでください。

身長および体重要件

本機使用時には、使用者の身長プラス 20-25インチ (50-64.5cm) の高さになります。例えば使用者の身長が6フィート1インチ (185cm) の場合は床から 7フィート9インチ-8フィート2インチ (236-249cm) の高さになります。ClimbMillの使用者の体重は、99lbs (45kgs) から300lbs (136kgs) までである必要があります。

設置面積 : 135 x 72cm / 53" x 28"

高さ : 190cm / 7.5"

重量 : 134.5kg / 296lbs.

本機の移動

ClimbMillには、フレーム前部に運搬用ホイール2個が組み込まれています。動かすには、まず電源を取り外し、後部足置き台をしっかりとつかんで注意深く倒して移動させます。注：樹脂製ではなく、鋼鉄製のフレームをつかんでください。

本機のレベリング

本機が正しく機能するにはレベラーが正しく調節されていることが非常に重要です。本体を下げるにはレベリングフットを時計回りに回し、上げるには反時計回りに回します。本機が水平になるまで、両方のサイドを必要に応じて調節します。水準器の使用推奨。

警告！

本機は大変重い機械です。本機を移動する際は、十分に注意して、必要な場合は人数を追加して運搬してください。これらの指示に従わない場合、怪我が発生する恐れがあります。



正しい使用法

CLIMBMILLの取り付け

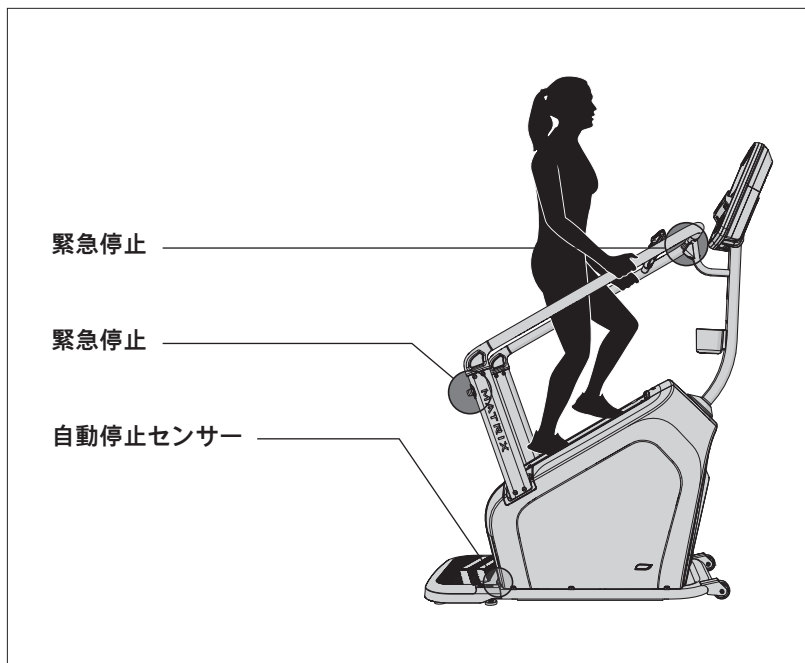
1. Climbmillには緊急停止ボタンが2つあります。緊急停止ボタンは1つが上部ハンドルバーにあり、もうひとつは右側の下部ハンドルバーにあります。緊急停止ボタンを押すと、ステップ表面が完全停止します。
2. 自動停止センサーは下段のステップに物体を検出するとすぐにステップ表面を完全停止させます。
3. 後部足置き台上のClimbmillのすぐ後ろに立ちます。ハンドルバーをつかみ、Climbmillに乗り、コンソール、緊急停止レバー上部、ハンドルバーコントロールに届きやすい位置に来るようにします。
4. 適切なワークアウト位置を決めるために、コンソールに届きやすいステップ上に立ちます。コンソールと届きやすいハンドルバーコントロールから一定の距離を保ちます。常に膝を少し曲げるようにしてください。
5. Climbmillの分解 - ステップが完全に停止した後でハンドルバーをつかんでいる間は、後部足置き台に降りてください。

心拍数機能を使用する

本製品の心拍数機能は医療機器用ではありません。心拍数グリップはあなたの現在の心拍数を相対的に見積もることができますが、正確な読み取り値が必要になる場合はこの見積もり値を信頼しないでください。心臓リハビリテーションプログラム中の人たちも含めて、胸部または手首のストラップのような代替的な心拍数モニタリングシステムの使用が役に立つ人たちもいます。心拍数の読み取りの精度には、使用者の動きも含めて様々な要素が影響を及ぼします。心拍数の表示は、一般的な心拍数のトレンドを特定するエクササイズ補助用としてのみ意図されています。医師にご相談ください。

警告！

心拍数監視システムは正確でないこともあります。適度は範囲を超えた運動は、重度の怪我や死亡に至る恐れがあります。めまいを感じた場合、直ちにエクササイズを停止してください。





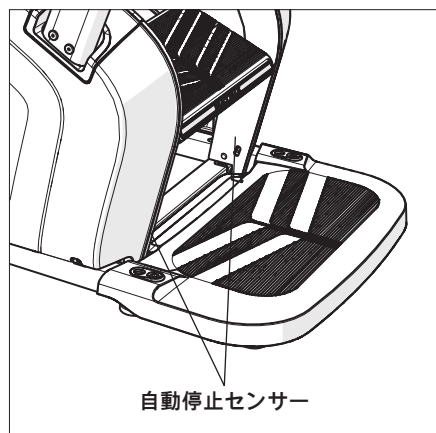
メンテナンス

本機を問題なく使用し、使用者の損害賠償責任の可能性を最小限にとどめるには、予防的メンテナンスが重要になります。本機は定期的に点検する必要があります。欠陥品はすぐに交換しなければなりません。動作不良を起こしている機材は、修理が終わるまで使用しないでください。調整、メンテナンス、または修理の実施者は必ず有資格者であることを常に確認してください。

ラベルと銘板の維持：いかなる理由があってもラベルは外さないでください。ラベルには重要な情報が記載されています。

警告

本機器を保守または移動する前にはすべての電源を切ってください。ClimbMillから電源を取り外すには、電源コードを壁のコンセントから抜く必要があります。クリーニングには表面を石鹸水でわずかに湿らせた布で拭いてください。溶剤は使用しないでください。



メンテナンスのスケジュール

作業	頻度
ClimbMillの掃除と点検 ・ オンオフスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・ 本機全体を水と中性洗剤を含ませた柔らかい布で掃除してください。ClimbMillが損傷するため、絶対に溶剤は使用しないでください。絶対に洗剤を直接本機やコンソールに吹きかけないでください。 ・ 電源コードを点検します。電源コードが損傷していませんか。 ・ 電源コードが本機の下や保管/使用時に挟まれたり切れたりするような場所に無いことを確認します。 ・ ラベルが破れたり読めなくなっていたりしませんか。	使用する前に都度行うこと
本機の下側に何も置かないでください。 ・ オンオフスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・ 整備用カバーを本機前面からネジ2本を外して取り外し、表面に油や埃があれば拭くか掃除機で掃除します。整備用カバーを元の位置に戻します。 ・ 本機の周辺に油や埃があれば拭くか掃除機で掃除します。	毎週
ClimbMillの電源コードをコンセントから抜き、自動停止センサー (下段のステップにあります)を掃除します。	毎週
重要！ ・ オンオフスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。60秒待ちます。 ・ マシンの組み立て用ボルトが正しいトルクで締まっているかどうかを点検します。各ボルトの正しい張力については、組み立ての手順を参照してください。 ・ フロントアクセスカバーを取り外します。すべてのLEDライトが消灯するまでお待ちください。 ・ モーターと下部ボード周辺を掃除し、ゴミや埃があれば取り除いてください。これに従わない場合、主要な電気部品の早期故障となることがあります。 ・ ステップを逆向きに回転させてステップの動きを点検し、抵抗が無く動作するようにしてください。 ・ 安定性を点検して、ClimbMillが揺れたり、ガタついたりしていないことを確認します。必要があれば、水準器を調整します。	毎月

MATRIX



LIFESTYLE CLIMBMILL

© 2020 Johnson Health Tech
Rev 1.3 C